

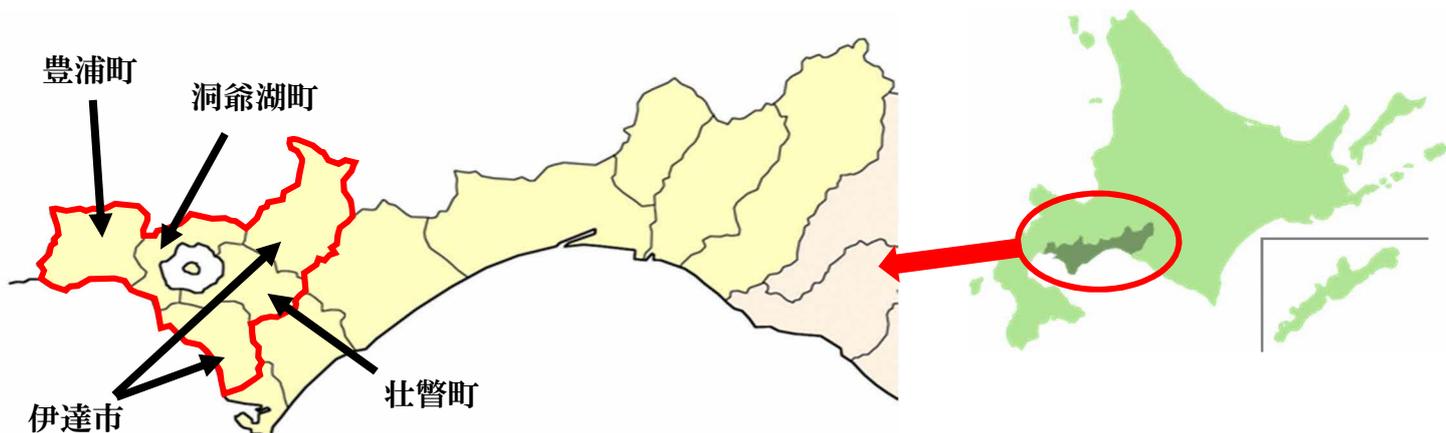
生きている地球と生命のつながりを
楽しく学べる場所。
それが、ジオパーク。



目の前にある風景は、どのようにしてできたのでしょうか？
普段、当たり前に見ている山や丘、海岸などの大地のかたちは、
実は、何万年、何億年という長い時間をかけてつくられたものです。
豊かな森や動物、そして私たちの暮らしも、その中で育まれてきました。
そこには、さまざまな『大地のものがたり』が隠されています。

いぶり地形地質遺産 ～洞爺湖有珠山ジオパーク～

洞爺湖有珠山ジオパークは、“変動する大地との共生”をテーマとするジオパークです。
洞爺湖を中心に、その面積は約1,064平方キロ（札幌市とほぼ同じ大きさ！）。
4つの市町からなるエリアです。



2009年に世界ジオパークとして認められ、2015年11月からはユネスコ（国際連合教育科学文化機関）の正式な認定を受けた「ユネスコ世界ジオパーク」となっています。



噴火によってできた昭和山（手前）と洞爺湖（奥）

洞爺湖有珠山ジオパークには、火山活動で形成された雄大で美しい自然や貴重な地質、さらには、周辺の豊かな自然に育まれた縄文文化の遺跡群など、多くの見どころがあります。

ビジターセンター、フットパス（散策路）、解説看板やガイドツアーなど、体験学習を通じて、「変動する大地と人間との共生の歴史」を楽しみながら学んでみませんか？

詳しくは…

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会



ユネスコ世界ジオパーク・日本ジオパーク

2021年4月現在、世界で44か国・169のユネスコ世界ジオパークが認定されており、日本からは9地域が認定されています。

また、日本ジオパークは、2021年4月現在で43地域（世界ジオパーク9地域を含む）が認定されており、北海道には5地域のジオパークがあります。

大雪山カムイミントラジオパーク構想



洞爺湖有珠火山マイスター

洞爺湖有珠山ジオパークには、地域の防災リーダーとなる「洞爺湖有珠火山マイスター」を認定する仕組みがあります。厳しい試験を経て認定されたマイスター54人（2019年10月現在）が、防災やジオパークの魅力を伝える活動をしています。

洞爺湖有珠火山マイスター制度



洞爺湖有珠火山マイスターネットワーク



北海道 いぶり五大遺産

トップページに戻る